

## 木津バス停周辺の道路工事について

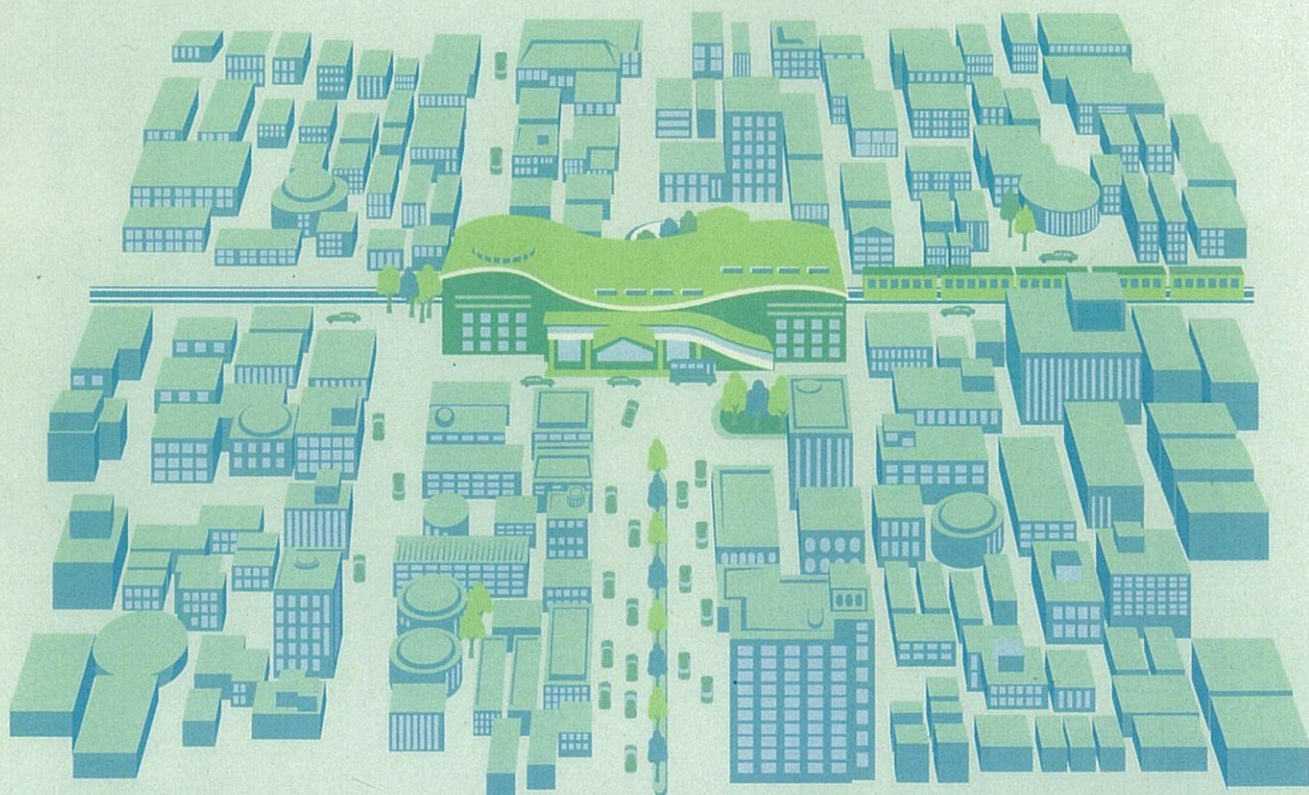
改訂版

# 道路の移動等円滑化 整備ガイドライン

(道路のバリアフリー整備ガイドライン)

～道路のユニバーサルデザインを目指して～

●編集・発行／財団法人 国土技術研究センター



大成出版社

### 4-3 乗合自動車停留所を設ける歩道等の高さ

#### 道路移動等円滑化基準

乗合自動車停留所  
(高さ)

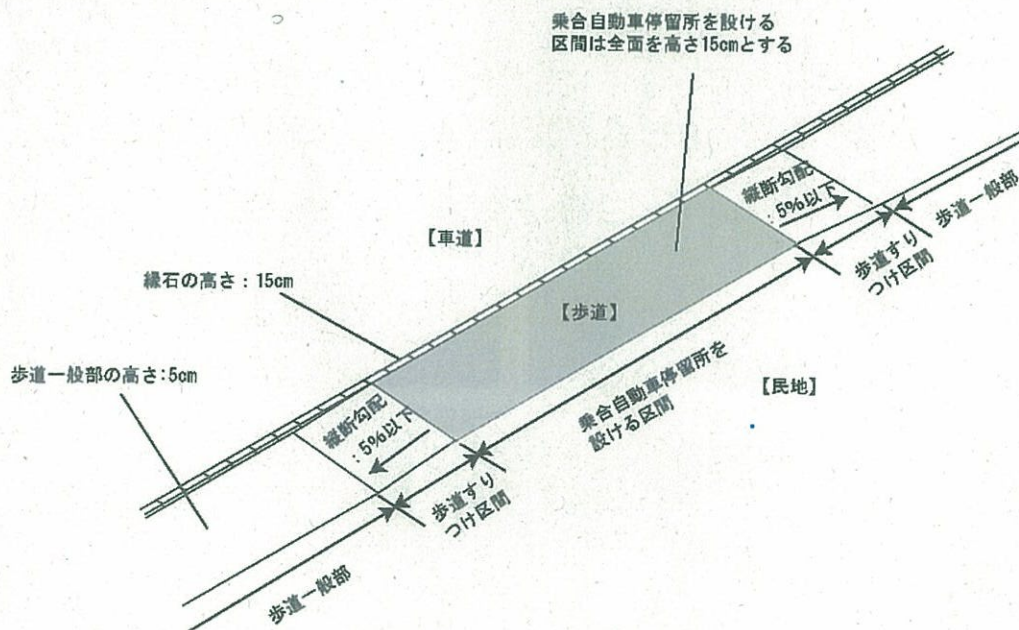
第17条 乗合自動車停留所を設ける歩道等の部分の車道等に対する高さは、15センチメートルを標準とするものとする。

高齢者、障害者等が低床バスに円滑に乗降できる高さとして、当該停留所の部分の歩道等の高さは15cmを標準とするものとする。

ただし、道路の構造上やむを得ない場合等バスが正着できない場合は15cmにこだわらず、高さの調整等により、車いす使用者等が円滑に利用できる構造とするものとする。

法第2条第23項ハにおいてバスの低床化を公共交通特定事業に位置付けるとともに、移動等円滑化の促進に関する基本方針において、平成27年までに原則として低床化された車両に代替することとしていることから、停留所については、低床バスに適合した構造とする必要がある。

ここでいう低床バスとは、スロープ板を出して、車いす使用者が歩道から直接乗降できるようにしたものである。当該バスが歩道に近接し、適切にスロープ板を設置できる歩道の高さは、一般的に15cmであることから、停留所部分の歩道の高さは15cmを標準とする。

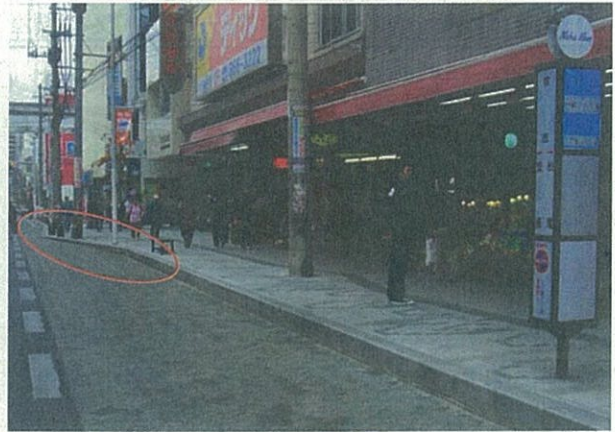


- ※有効幅員は、水平部分のみとするものとする。
- ※セミフラット型の歩道における、ストレート型での整備例。
- ※乗合自動車停留所の区間の長さは、歩行者の滞留人数を考慮して乗合自動車の乗降に支障がない範囲を15cmに嵩上げするものとする。
- ※停留所が連担して、停留所付近の歩道が波打ち状になる場合には、セミフラット歩道などにかかわらず歩道高を嵩上げするものとする。

図4-8 乗合自動車停留所を設ける歩道の構造の例



(島根県浜田市)



(沖縄県那覇市)

写真4-8 歩道高さを調節した事例

○参考○次世代普及型ノンステップバスの標準仕様（平成15年3月国土交通省自動車交通局）

次世代普及型ノンステップバスの標準仕様（道路の構造に係る部分を抜粋）は下表に示す通りである。この表は「バリアフリー化のねらい」別にまとめているため、必ずしも部位・設備項目別には区分されていない。表の左側には、「バリアフリー化のねらい」に続いて、現行の交通バリアフリー法の移動円滑化基準（「移動円滑化のために必要な旅客施設及び車両等の構造及び設備に関する基準」平成12年11月省令）\*において定められている規定、運輸政策研究機構が平成13年3月にまとめた「障害者・高齢者等のための公共交通機関の車両等に関するモデルデザイン」のなかを示されている都市内路線バスの仕様、及び本事業で試作した試験車の仕様を記載してある。中央部分が標準仕様であり、「2004年以前標準仕様」、「2005年以降標準仕様」、「将来の開発普及目標仕様」の順に記載している。右端が解説であり、設定の根拠や関連の情報を記載している。

\*平成18年12月に施行された「移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令（国土交通省令111号）」に引き継がれている。

「次世代普及型ノンステップバスの標準仕様（道路の構造に係る部分を抜粋）」

国土交通省自動車交通局 2003年（平成15年）3月

バリアフリー化のねらい	目的	部位	方策	標準仕様		解説
				2004年以前標準仕様	2005年以降標準仕様	
乗降し易さに対する配慮	乗降口	広い開口幅	①乗降口の一つは有効幅80cm以上	①乗降口の一つは有効幅800mm以上とする。	①車いすを乗降させる乗降口の有効幅は900mm以上とする。（ただし、小型は除く） ②大量乗降を想定する車両の場合には、乗降口の有効幅は1000mm以上とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験車の幅1000mmは好評</li> <li>車いすの幅は最大700mm、2004年以前では両側に50mmの余裕、2005年以降では、両側に100mmの余裕。ただし、小型バスでは900mmは困難。</li> <li>ここでいう大量乗降とは、2列乗降のことをさす。</li> <li>全ての扉の有効幅を900mm以上とすることにより、車いす使用者も一般乗客と同様な乗車形態がとれるようになる。</li> </ul>
			低いステップ高さ	①乗降口付近の床高さは65cm以下（滑り止め部分は除く、空車・車高下げ時、ワンステップも可）	①乗降時のステップ高さは285mm以下（小型については300mm以下）とする。 ②傾斜は極力少なくする。	
車いす使用者への配慮	スロープ板	容易に乗降できるスロープ角度	①幅：72cm以上 ②角度：15cm高の縁石に設置した状態で14度以下 ③携帯型の場合には使用に便利な位置に収納	①車いすを乗降させるためのスロープ板の幅は800mm以上とする。 ②地上高150mmのバスベイより車いすを乗降させる際のスロープ角度は9度（約16%勾配）以下とする。 ③スロープ板の表面は滑りにくい材質もしくはは仕上げとする。 ④スロープ板は、容易に取り出せる場所に格納する。	①同左 ②地上高150mmのバスベイより車いすを乗降させる際のスロープ板の角度は7度（約12%勾配）以下とし、長さは1050mm以下とする。 ③同左 ④同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>スロープ板の幅800mmは、車いす使用者が乗降時に不安を感じない幅。</li> <li>開口幅800mmの乗降口に設置する場合には取付け部に工夫が必要となる場合がある。</li> <li>ステップ高さ300mmで150mm高さのバスベイより1000mmのスロープ板を渡す場合のスロープ角度は8.2度。スロープ角度9度は介助があれば乗降可能な角度であることを実験で確認。</li> <li>電動車いすのJIS登坂性能は10度。</li> <li>スロープ板の長さ1050mmは、歩道の幅（2000mm）、スロープ角度7度および車いすの回転スペース（1100mm）より設定。このスロープ板により地上高150mmのバスベイでスロープ角度7度以下とするにはステップ高さを278mm以下に下げなければならない。スロープ角度7度は介助があれば容易に乗降可能な角度。</li> <li>脱輪防止のためスロープ板の側面にガードを設ける場合には、車いすのハンドリムとの干渉を考慮する。</li> <li>車いすの前輪（キャスト）はわずかな段差でもつまずきが生じるため、極力排除する。</li> <li>試験車のスロープ板A（5度）では車いす未経験者でも自力乗降可能であった。</li> <li>バスベイの整備されていない地域での運行を想定する場合には、スロープ板による乗降は困難なため、車いすの乗降用のリフト等の設備を設けることが望ましい。</li> </ul>

○参考○低床バスの例

① ワンステップバス

床を低くして乗降口の階段を1段（通常は2～3段）にし、床を地上から55～60センチ程度と低くし、乗降口と歩道との段差を軽減している。

② ノンステップバス

床を低くして乗降口の階段をなくし、床を地上から30～35センチ程度と低くしており、乗降口の階段をなくしただけでなく、空気圧で車体を下げるニーリング（車高調整）装置により車高を5～9センチ引き下げられる。

車いすの乗降のためにスロープ板を使用するが、収納型になっている場合で、縁石の高さが高い場合にはスロープ板が出ない可能性がある。



表 ノンステップバスのステップ高さ

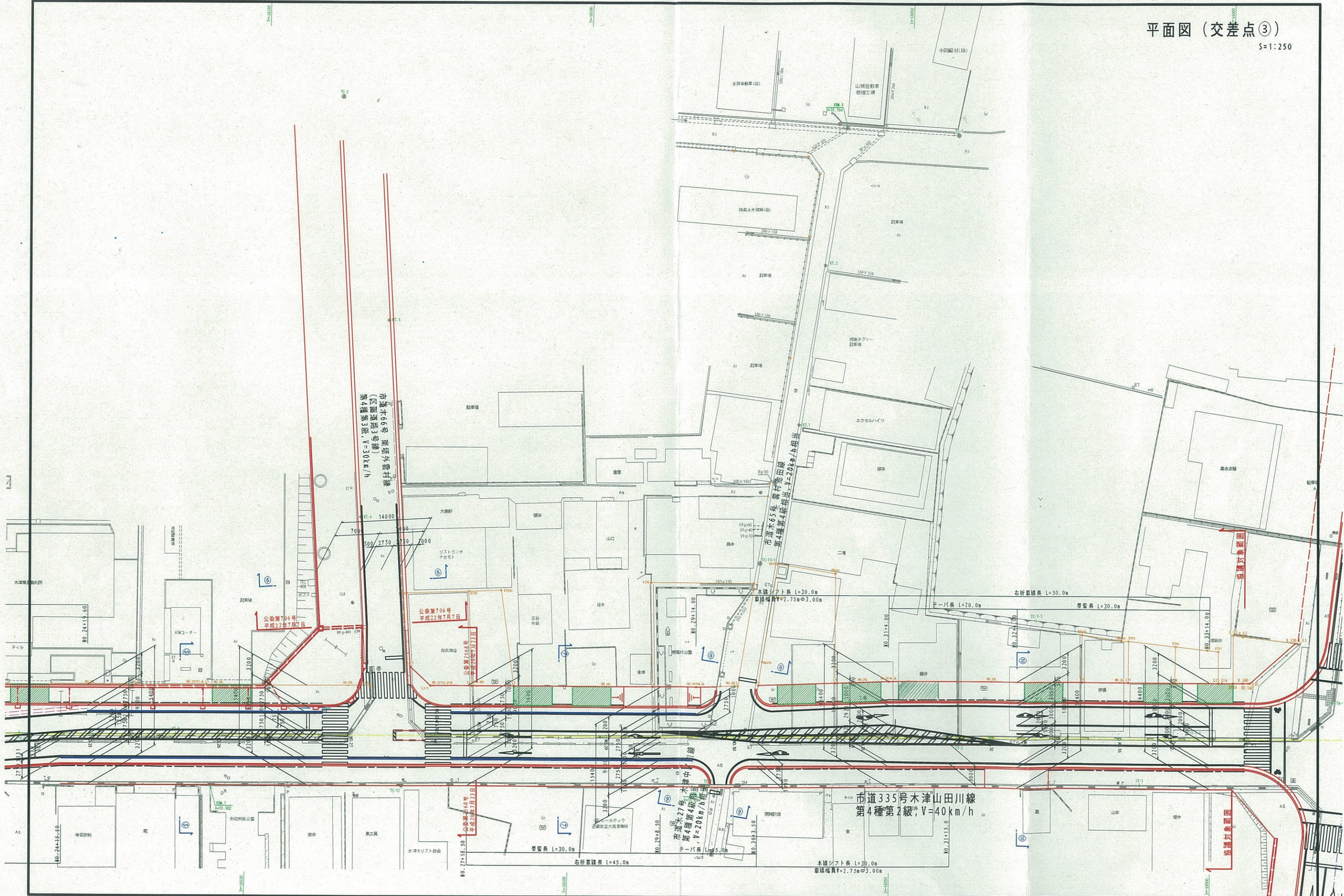
車種		前扉		中扉	
		標準時	ニーリング時	標準時	ニーリング時
RM・JP	日産ディーゼル	320mm	250mm	330mm	260mm
日野レインボー	日野自動車	300mm	250mm	300mm	250mm
日野レインボーII		330mm	260mm	330mm	260mm

出典：各社 HP より



平面図 (交差点③)

S=1:250



市道木66号 南垣外栗村線  
(区画道路3号線)  
第4種第3級, V=30km/h

市道木65号 藤村池田線  
第4種第4級, V=20km/h

市道335号 木津山田川線  
第4種第2級, V=40km/h

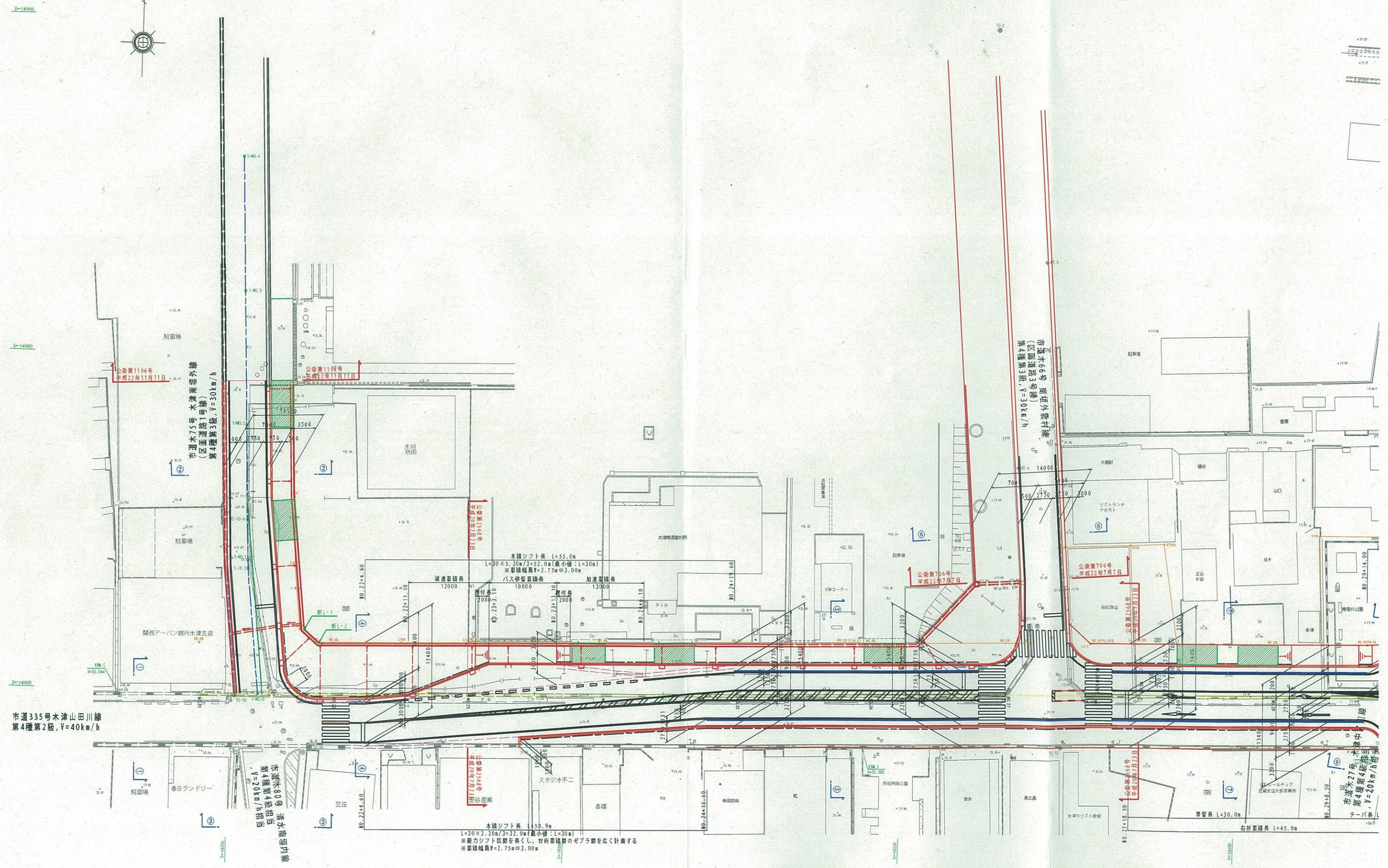
公道第706号  
平成22年7月7日

公道第2568号  
平成22年7月23日

市道木27号 木津中  
第4種第3級, V=20km/h

公道第706号  
平成22年7月7日





市道335号水津山田川線  
第4種第2級, V=40km/h

市道75号水津南理外線  
(区道道法1号線)  
第4種第3級, V=30km/h

市道66号菅垣外農村線  
(区道道法3号線)  
第4種第3級, V=30km/h

市道80号水津南理内線  
第4種第1級相  
V=20km/h相

本線シフト長 L=50.9m  
L=30x3.20m/3=32.0m(最小値: L=30m)  
※縦力シフト区間を長くし、対向車線間のゼブラ線を広く計画する  
※車線幅員W=2.75mφ3.00m

市道27号水津山田川線  
第4種第2級相  
V=20km/h相